

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、足立医療センター脳神経外科では、広島大学脳神経内科学講座と共同で実施する下記研究のために、当院で保管している下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の当院での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 意識障害時の救急脳波：他施設共同観察研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学・教授 丸山博文
本研究に関する問い合わせ先：広島大学病院 脳神経内科 福田かおり
電話：082-257-5201（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2005年1月から2029年12月までの期間に東京女子医科大学附属足立医療センター及び共同研究機関に入院中で意識障害があり、脳波検査を施行された方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：対象の患者さんについて以下の項目を診療録データより抽出し、提供・解析を行います

1) 被験者背景

人口統計学情報：年齢、性別

病歴：主訴、現病歴、既往歴、薬歴、合併症、アレルギー歴

2) 身体所見：バイタルサイン、理学所見、神経学的所見

3) 臨床検査：血液学的検査、生化学検査、内分泌学的検査、腫瘍関連検査、ウイルス学的検査、微生物検査、アレルギー検査、尿検査、生理機能検査、脳波検査

4) 画像検査：X線CT検査、MRI検査

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

意識障害を呈した患者の臨床情報と脳波の所見を集積し、NCSE(non-convulsive status epilepticus：非痙攣性てんかん重積)の診断の可否や予後予測の有用性について明らかにすることを目的とした共同研究を実施します

[主な共同研究機関および研究責任者]

・広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学・教授 丸山博文

[研究実施期間] 研究機関長の許可日より2030年3月までの間（予定）

提供方法：■web登録 ■直接手渡し ■郵送・宅配

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 助教 横佐古卓

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 助教 横佐古卓

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水治